

ほけんだより 臨時号

令和3年6月15日
西東京市立住吉小学校
校長 寺尾 千英
養護教諭 平松 真理

頭髮（アタマジラミ）のチェックをお願い致します

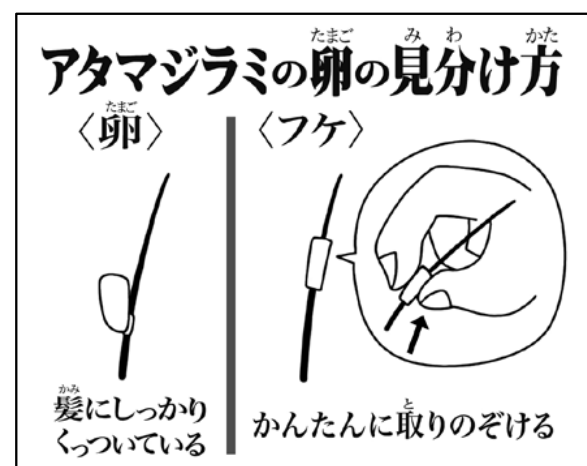
本校では現在、児童の頭髮にアタマジラミの卵ではないかと思われる物の付着が散見される状況が確認されました。

アタマジラミは清潔・不潔に関係なく、頭や衣服の接触、タオルやくしの共用により誰でも感染する可能性があります。アタマジラミは、成虫、幼虫ともに頭皮から吸血します。症状は「かゆみ」ですが、寄生直後ではなく、繁殖を始める1ヶ月後位から症状がでます。

ご家庭でも1週間に1度程度は、お子さんの頭髮のチェック（特に耳の後ろや後頭部）をしてください。

わからない場合には、皮膚科医や小児科医等にご相談ください。

感染拡大防止のためには、早期発見・早期治療が大切です。ご理解とご協力をお願いいたします。



アタマジラミを見つけたら

◎卵が少数の場合は卵を取り除くことで駆除できますが、シラミ駆除薬（スミスリンシャンプー）が有効です。シラミ駆除薬は薬局で購入できます。

◎虫卵の確定が難しい場合には、皮膚科や小児科等を受診することをおすすめします。

◎帽子、タオル、クシ、衣類等の貸し借りをしないよう注意してください。

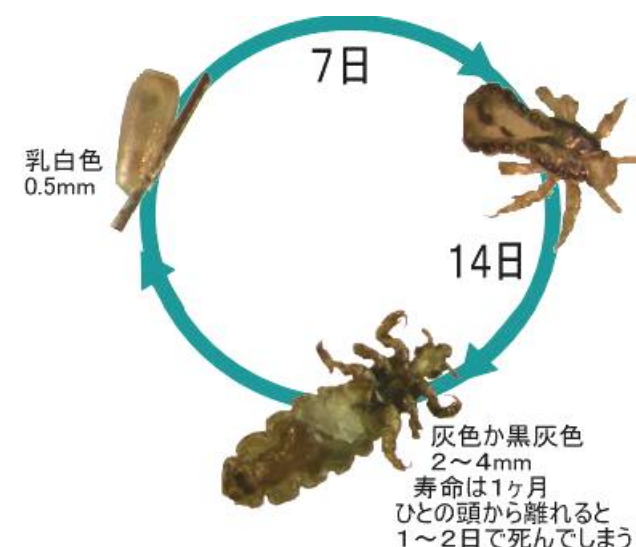
◎タオル、帽子、枕やシーツ類は洗濯に加え、熱処理（熱湯、アイロン、ドライクリーニング）もお願いいたします。

◎部屋、布団に毎日掃除機をかけることも重要です。

◎子供を介して家族内にも感染が広がっていくため、家族内の感染の有無も確認し、同時に駆除を行うことが大切です。

アタマジラミとは？

頭部に寄生するシラミです。無症状の場合もありますが、かゆみを伴う皮膚炎を起こすこともあります。



◎卵は楕円形で少し透けた艶のある乳白色です。フケに見えることもありますが、毛にしっかりと産み付けられているので、指でつまむと引っかかるような感じがあり、なかなかとれません。

◎幼虫も吸血します。

◎雄雌とも吸血します。動きが素早く、見つけるのが困難です。1日に約3～4個ずつ卵を産み続けます。

予防方法

◎帽子、ヘアーカラーゴム、マフラー、クシ、衣類等は貸し借りをしないようにしましょう。

◎髪をよくとかしましょう。

◎タオル、枕カバーなど洗濯できるものは毎日洗濯しましょう。

◎洗濯できない布団などはよく干してたくようにしましょう。

◎家族全員が毎日しっかり洗髪をすることが大切です。子供はシャンプーやお湯が目・耳・口に入るのを嫌がり、簡単に洗っている場合があります。洗髪が不十分にならないよう、特に小さなお子さんは、大人が丁寧に洗ってあげてください。

◎1週間に1回は、頭髮のチェックをして頭髮を丁寧に観察し、早期に虫卵を発見し、発見したら駆除することが大切です。

アタマジラミ収束までの給食白衣の帽子に関するお願い

- ・給食当番白衣・帽子を持ち帰った際は、シラミを駆除するためにも必ず洗濯することに加え、アイロンがけをお願いいたします。
- ・給食当番白衣・帽子の共用が気になる方は代替として、エプロンとバンダナを持参していただいてもかまいません。（保管する袋などもお持ちください。）